第4回 稲荷台3丁目町内会理事会議事録

- ・日時： 2021/7/11（日） 9時30分～12時00分
- ・場所： 町内会館
- ・出席者： 山本、吉岡、三木、野町、村石、御堂、斎藤各理事、福田顧問
瀬戸顧問、＜欠席＞富永監事

1. 報告事項

- ・三木会計担当理事：6月分会計報告

2. 協議・決定事項

＜目次＞

班の再編成（1～3班を、二つの班に再編成）アンケート結果等について

口座振替制度の検討結果総括等

規約の整備（サークル活動支援、個人情報保護）

会館備品（ネット環境整備等）について

佐倉市避難行動要支援者名簿の提供をうけるか？

合同防災訓練のアイデアはあるか？

班の再編成（1～3班を、二つの班に再編成）アンケート結果等について

- ・該当班34会員へのアンケート結果：賛成32、反対1、未回答1
- ・今後のスケジュール：総会の承認を得て、令和4年度より実施
- ・再編後の理事、班長の順番は、班担当理事間で検討し、班会員各位に諮る。
- ・理事・班長高齢等の免除規約制定、理事の選任方法見直しについて検討。

＜理事会の結論＞会員各戸の事情があり、一律に規定することは望ましくない。向こう三軒両隣でお互いの事情を理解し、円満に順番を決めてもらうことの方がベター。

理事の選任方法（輪番制）の見直し（公募、推薦）は、固定・偏在の問題もあり、また現状では実現は不可能である。

口座振替制度の検討結果総括等

- ・三木理事より、現状の集金に係っている手間コストとNSS利用の所要経費との比較の報告があった。トータルコストは安くなる。
- ・これまでの検討結果を総括した文書内容及びスケジュールを検討。

＜理事会の結論＞

会員に検討内容の理解をしてもらうため、長文であるが総括文書を回覧する。それを踏まえて、8月末を目途に参加人数の最終確認をし、NSSとの契約交渉に入る。

規約の整備（サークル活動支援、個人情報保護）

- ・サークル活動支援について（運営細則を会則の細則として規約化）
町内の融和、心身の健康保持等のためサークル活動の一層の促進を図るため、運営細則を見直し、会則の細則（サークル活動支援規約）として明定する。令和3年4月1日から遡及適用（理事会で決定）
- ・個人情報保護体制整備について（個人情報保護規約の制定）
口座振替制度導入をきっかけとして、個人情報保護規約を会則の細則として規定する。町内会も法令上「個人情報取扱業者」となっており、体制整備の一環として制定するもの。令和3年7月11日より遡及適用する（総会で事後承認を求める）。

会館備品の整備（ネット環境整備等）について

- ・口座振替制度導入に備えて、パソコンとインターネット環境整備をおこなう。所用資金パソコン10～15万円、ネット工事費2万円、ランニングコスト年間5万円弱、を承認した。

具体的な検討内容が、野町理事よりなされ、意見交換がなされた。

当面、CATV296のひかり韋駄天（15M b p s）を導入し、遂次、PC等必要機器の購入を進めることを決定。

- ・個人情報保護体制整備として、鍵のかかるロッカーの購入を決定。
購入PCの保管にも必要であるので、それに合わせて購入をすることとなった。（現状のロッカーは、鍵がかからない！）。

⑤「佐倉市避難行動要支援者名簿」の提供をうけるか？

提供される名簿は、3丁目自主防災会で、作成する「防災台帳」と重複するもの。提供は受けず、防災台帳の整備を行うことに決定。

（会員外の要支援者については、災害時の人道上の支援をする）

合同防災訓練、7町内会の合同イベントについて

- ・思いついたアイデアを、会長宛連絡することで合意。
ex. 佐倉市支給のα米配布、レジャーテントの使い方等
夏祭りに替わるBBQ大会、ウォークラリー等
会員の皆様のアイデア歓迎！

以上